

大田区立郷土博物館 年報

令和7年度

(2025年度)

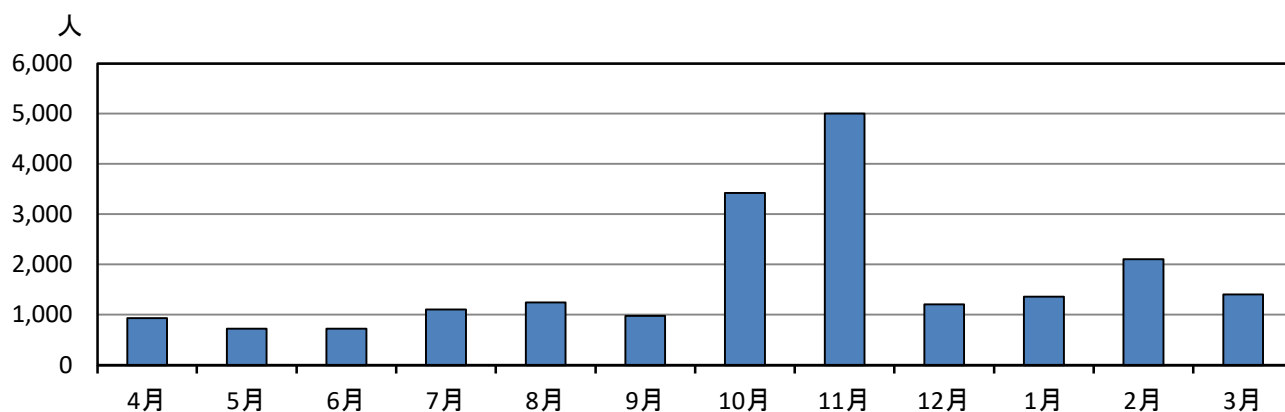
令和7年4月～令和8年3月

目次

月別入館者数	1
年間入館者数	2
企画展「高橋松亭×川瀬巴水ー日本の技と美ー」開催要旨・入館者数	3
写真展「郷土を知ること、学ぶことー宮川茂が写した大田ー」開催要旨・入館者数	5
特集展示	7
体験学習会	8
赤ちゃんと一緒に博物館へ、博物館講座	9
夏休み体験学習会(子ども対象事業)	10
学校団体利用人数	12
館外事業(講座・解説など)	13
刊行物(グッズを含む)	15
収蔵資料総数、奥付	16

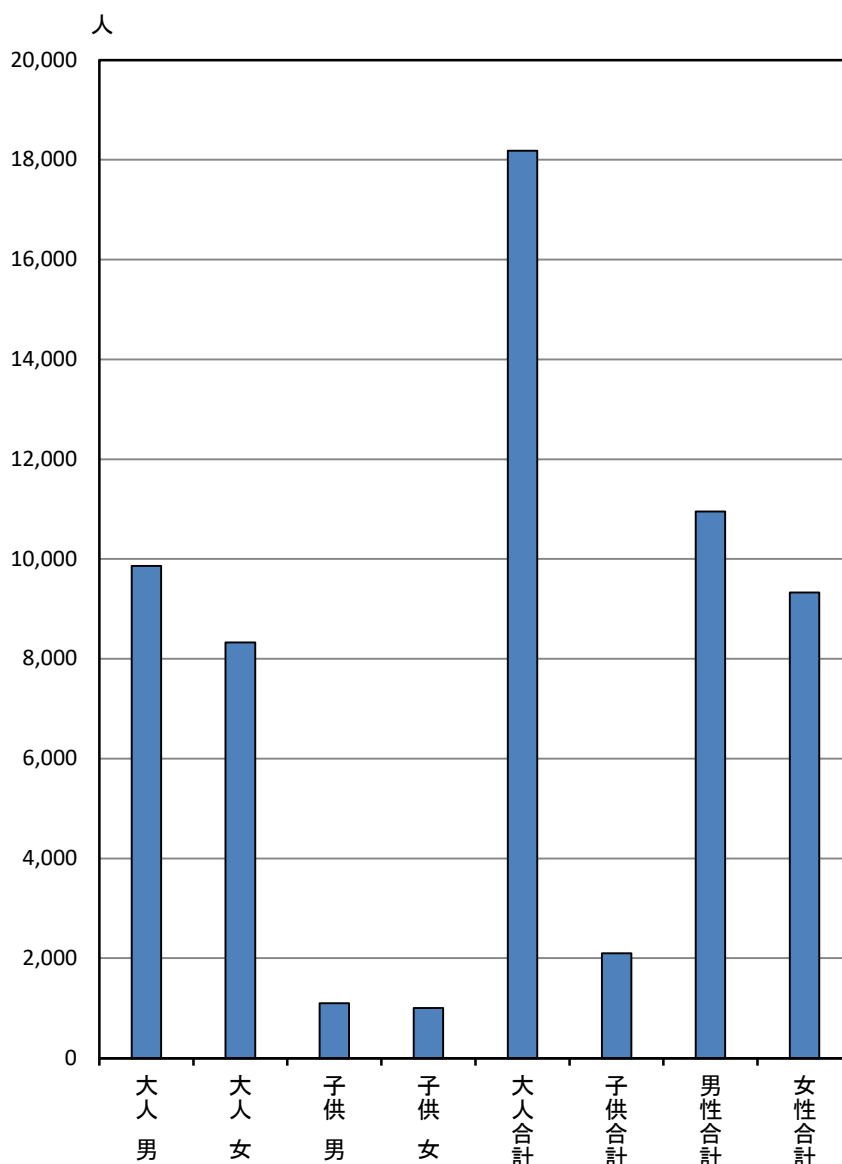
《月別入館者数》

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
開館日数	26	23	20	28	28	25	23	22	24	19	25	20	283
大人 男	555	467	383	506	508	507	1,619	2,347	661	623	971	711	9,858
大人 女	312	304	268	388	457	356	1,566	2,550	453	461	720	491	8,326
大人合計	867	771	651	894	965	863	3,185	4,897	1,114	1,084	1,691	1,202	18,184
子供 男	38	23	38	109	135	60	125	61	49	133	228	96	1,095
子供 女	23	26	31	102	140	55	112	46	41	138	182	104	1,000
子供合計	61	49	69	211	275	115	237	107	90	271	410	200	2,095
男性合計	593	490	421	615	643	567	1,744	2,408	710	756	1,199	807	10,953
女性合計	335	330	299	490	597	411	1,678	2,596	494	599	902	595	9,326
総合計 (団体含む)	928	820	720	1,105	1,240	978	3,422	5,004	1,204	1,355	2,101	1,402	20,279
一日平均	36	31	55	39	44	39	149	227	50	71	84	70	72
一 般 団体数	2	4	7	16	11	8	10	2	5	5	13	6	89
人 数	22	57	65	152	86	87	79	44	52	50	352	88	1,134
学 校 団体数	1	0	0	2	0	1	2	1	3	2	5	2	19
人 数	8	0	0	84	0	65	127	13	49	261	345	143	1,095
団体合計	3	4	7	18	11	9	12	3	8	7	18	8	108
団体人数	30	57	65	236	86	152	206	57	101	311	697	231	2,229



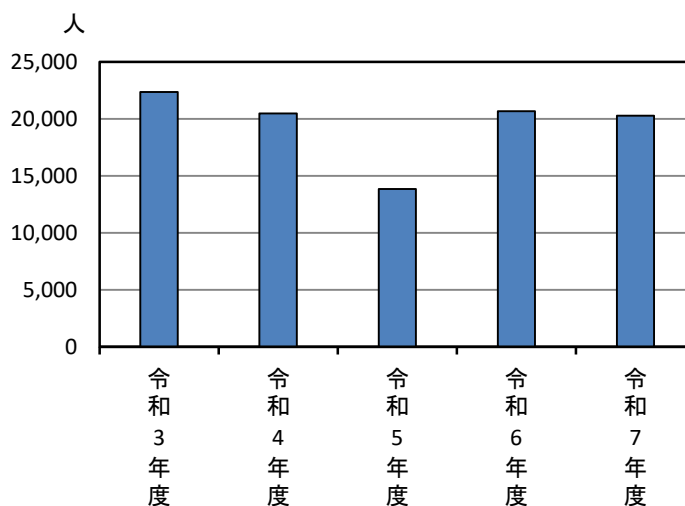
≪年間入館者数≫

入館者総数	20,279 人	
開館日数	283 日	
一日平均	72 人	
大人 男	9,858 人	
大人 女	8,326 人	
大人合計	18,184 人	
子供 男	1,095 人	
子供 女	1,000 人	
子供合計	2,095 人	
男性合計	10,953 人	
女性合計	9,326 人	
一般団体	89 団体	1,134 人
学校団体	19 団体	1,095 人
団体合計	108 団体	2,229 人
一般利用者	89 %	18,050 人
団体利用者	11 %	2,229 人



過去5年間の入館者数

年度	開館日数	入館者総数	一日平均
令和3	253 日	22,357 人	88人
令和4	287 日	20,452 人	71人
令和5	289 日	13,831 人	48人
令和6	283 日	20,671 人	51人
令和7	283 日	20,279 人	72人



企画展

「高橋松亭×川瀬巴水ー日本の技と美ー」 開催要旨・入館者数

会期 令和7(2025)年10月7日(火)～11月24日(月・休)

主担当学芸員: 築地

副担当学芸員: 森下

【趣旨】

江戸時代に生まれた浮世絵は日本の伝統美術として定着し、その技術は大正時代に版元の渡邊庄三郎が興した新版画運動に継承されていった。

渡邊は新版画の製作に必要な資金を調達するため、浮世絵の複製版画と共に明治40（1907）年頃からオリジナルな版画（新作版画）の制作に着手する。その下絵の製作を最初に依頼した絵師が高橋松亭であった。松亭の新作版画は好評を得て、これにより経済的な基盤を固めた渡邊は、新版画の製作へと動き出していく。

令和7（2025）年は高橋松亭の没後80年という節目の年であった。これを機に開催した本展では、画業の最も充実した時期を大田区域内で過ごした松亭の風景版画に加え、同じく区域内に居住し、風景版画の分野で新版画製作をリードした川瀬巴水の作品も展示した。渡邊を中心とする職人集団が築き上げた新版画を通じて日本の技と美をご覧いただいた。

【展示資料】

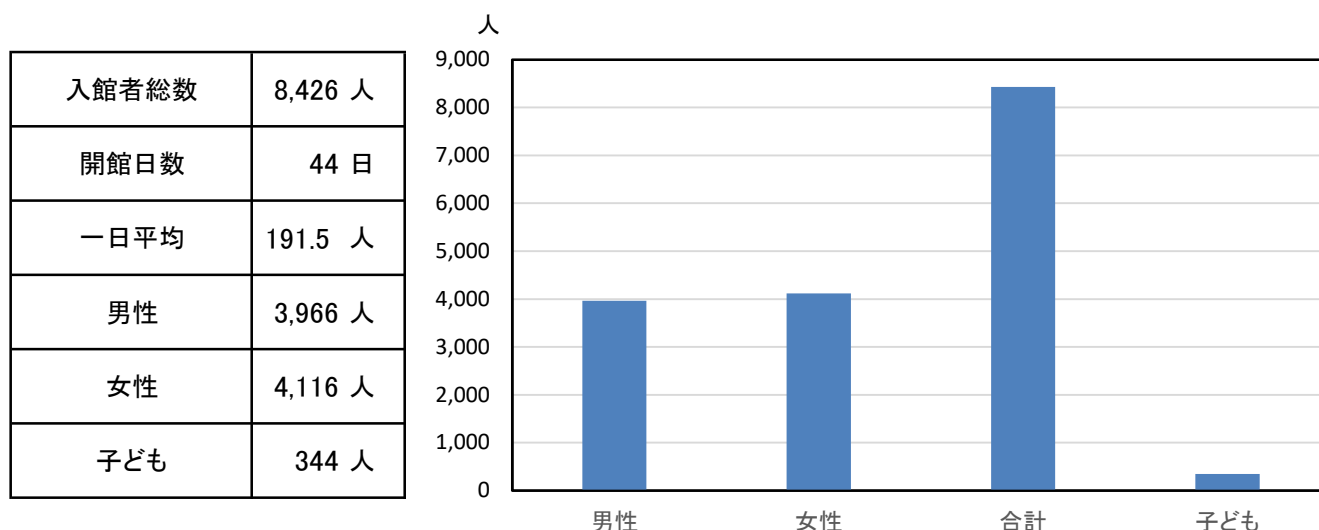
高橋松亭作品69点、川瀬巴水作品62点、その他関連資料。

【関連展示】

高橋松亭×川瀬巴水ーいのち、いろどるー（会期：令和7年10月7日(火)～11月24日(月・休)）

高橋松亭×川瀬巴水ー日本の技と美ー プレ展示（会期：令和7年9月2日(火)～9月28日(日)）

続 高橋松亭×川瀬巴水ー日本の技と美ー（会期：令和7年12月2日(火)～令和8年1月12日(月・祝)）



観覧料 無料

企画展

関連催事

《講演会》

月日	曜日	時間	テーマ(内容)	担当	参加人数
11月16日	日	14時～16時	フランスにおける新版画の受容 講師 小山ブリジット氏(武蔵大学 名誉教授)	築地森下	男性 27人 女性 19人 合計 46人

《摺りの実演》

月日	曜日	時間	テーマ(内容)	担当	参加人数
10月26日	日	10時～12時	「神奈川冲浪裏」『富嶽三十六景』を実例として白紙の状態から完成品に至るまでの摺りの実演を講師の解説付きで行った。 講師 沼辺広伸氏(合同会社 沼辺木版)	築地	男性 11人 女性 22人 合計 33人
10月26日	日	13時30分～15時30分		築地	男性 11人 女性 24人 合計 35人

《学芸員講座》

月日	曜日	時間	テーマ(内容)	担当	参加人数
10月25日	土	14時～16時	第1回 高橋松亭ー新作版画から新版画ー 版元の渡邊庄三郎が最初に作画を依頼した高橋松亭の作品を通じて、新版画誕生に至る歴史を振り返った。	築地森下	男性 12人 女性 22人 合計 34人
11月22日	土	14時～16時	第2回 川瀬巴水ー人生とその作品ー 川瀬巴水の生涯を、日記や写生帖から知り得た情報をも取り入れながら、作品の紹介とともに解説した。	築地森下	男性 16人 女性 33人 合計 49人

《まち歩き》

月日	曜日	時間	テーマ(内容)	担当	参加人数
10月19日	日	13時～16時	芸術さんぽ 馬込ー池上間の芸術家旧宅跡および作品の画題風景地点を散策した。 講師: 馬込文士村ガイドの会	馬込文士村ガイドの会 [築地]	男性 5人 女性 10人 合計 15人
11月12日	水	13時～16時		馬込文士村ガイドの会 [築地]	男性 3人 女性 13人 合計 16人

《外国人向け展示解説》

月日	曜日	時間	テーマ(内容)	担当	参加人数
11月9日	日	14時～16時	日本在住外国人(主に英語圏)を主な対象として企画展の展示解説を行った。	築地	男性 8人 女性 6人 合計 14人

《赤ちゃんと一緒に博物館へ》

月日	曜日	時間	テーマ(内容)	担当	参加人数
11月6日	木	10時～11時30分	前半はねんじっこお話の会の方に手遊び・絵本の読み聞かせをしていただき、後半は企画展の展示解説を行った。 講師 ねんじっこお話の会	ねんじっこお話の会 [斎藤・築地]	大人 10人 乳幼児10人 合計 20人

写真展

「郷土を知ること、学ぶことー宮川茂が写した大田ー」 開催要旨・入館者数

会期 令和8(2026)年1月20日(火)～3月15日(日)

担当学芸員:印南

【趣旨】

現在、大田区立郷土博物館では区民の皆さまからご寄贈いただいた写真を活用するため、写真のデジタル化に取り組んでいる。

今回の写真展では、大田区の小学校で長年にわたり教員・校長を務めた宮川茂氏(明治42(1909)年～昭和44(1969)年)が撮影した昭和40年代の大田区各地の写真を展示した。

同氏は教員を務めるかたわら、大田区の歴史を調べるために区内の史跡などを訪ねてまわり、多くの写真を残した。撮影した写真は自身の郷土史研究のためだけではなく、小学校の郷土学習にも活用していたようで、写真を使用した社会科教材や教師向けの解説集などが作成された。

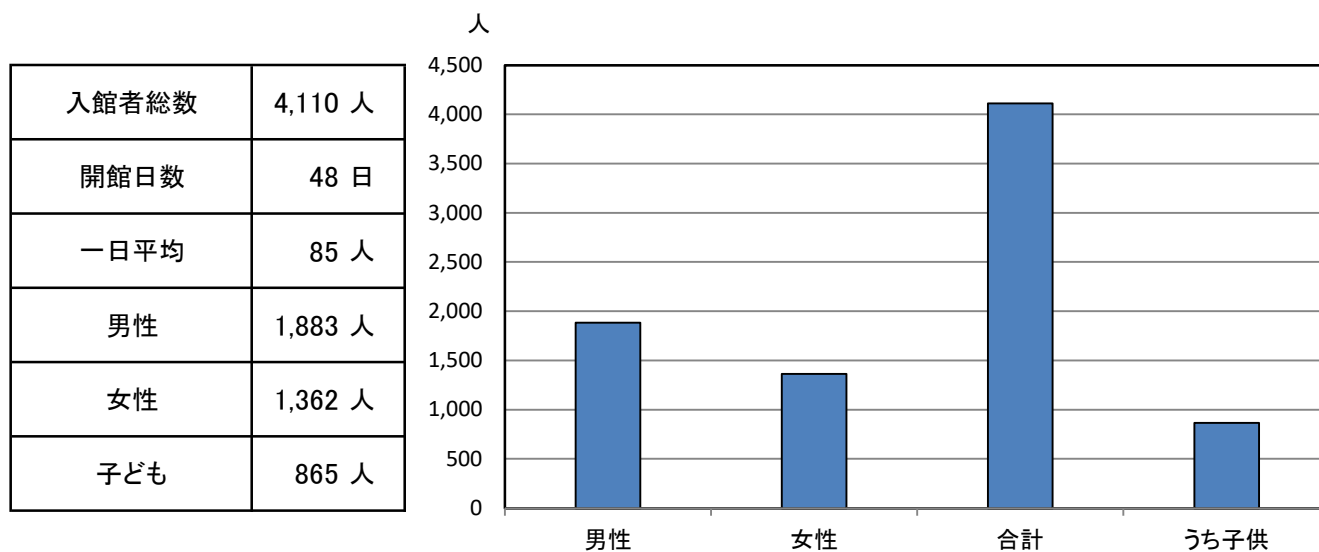
子どもたちに地域の歴史や身の回りの風景に目を向けることの大切さを教えていた同氏の写真をとおして、約60年前の大田区の姿を振り返った。

【展示資料】

宮川茂氏撮影写真のパネル…約80点。この他、地図や社会科教材などの関連資料。

【関連展示】

“蒐集家” 宮川茂 (会期：令和8年1月20日(火)～3月15日(日))



観覧料 無料

写真展

関連催事

《ギャラリー・トーク》

月日	曜日	時間	テーマ(内容)	担当	参加人数
2月21日	土	14時 ～ 15時	「宮川茂の郷土学習」 宮川茂氏の経歴を紹介し、同氏が部長を務めた大田区小学校社会科研究部による郷土教育の実践を日本の郷土教育史とともに振り返った。	印南	男性 14人
					女性 10人
					合計 24人
3月15日	日	14時 ～ 15時			男性 11人
					女性 13人
					合計 24人

展示期間	特集展示コーナー	担当
令和7年4月1日(火)～6月29日(日)	国指定30周年記念 重要文化財になった海苔の生産用具	乾
令和7年7月1日(日)～9月28日(日)	新発見！『多摩川台古墳分布図』を読む	林
令和8年1月20日(火)～4月5日(日)	沿線案内でみる 四季折々の旅	森下

展示期間	特集展示コーナー	担当
令和7年4月1日(火)～7月6日(日)	洗足池公園の今昔(いまむかし)～東京都指定「名勝」 洗足池公園開園60周年記念パネル展～	乾、築地 田島、楠
令和7年7月8日(火)～9月28日(日)	戦争と芸術家 －川瀬巴水・矢島甲子太郎・安西啓明の場合－	築地
令和7年10月7日(火)～令和8年1月12日(月・祝)	装飾品展 mini ～旅する古代ガラス～	斎藤
令和8年3月24日(火)～6月21日(日)	“蒐集家”宮川茂	印南
展示期間	常設展示「馬込文士村」コーナー	担当
令和7年7月29日(火)～8月31日(日)	安西啓明生誕120年 昭和の東京を描く	築地
令和7年12月2日(火)～令和8年1月12日(月・祝)	続 高橋松亭×川瀬巴水 －日本の技と美－	築地
展示期間	常設展示「近代化とまち」コーナー	担当
令和7年7月29日(火)～9月28日(日)	空襲にそなえろ 図譜にのこされた防空の知識	森下

《体験学習会》

◎大森麦わら象嵌細工

月日	曜日	時間	テーマ(内容)	担当	参加人数
6月22日	日	10時～16時	大森麦わら細工の歴史を学び、張り細工の上級技法の一端を体験した。 講師 藤塚悦司氏(大森麦わら細工の会 代表)	印南	男性 0人 女性 10人 合計 10人

◎大森麦わら編み細工

月日	曜日	時間	テーマ(内容)	担当	参加人数
6月29日	日	10時～16時	大森麦わら細工の歴史を学び、編み細工の制作方法を体験した。 講師 藤塚悦司氏(大森麦わら細工の会 代表)	印南	男性 3人 女性 10人 合計 13人

◎こどもペーパーグライダー教室

月日	曜日	時間	テーマ(内容)	担当	参加人数
10月18日	土	10時～12時	飛行機の飛行原理の講話、ペーパーグライダーキットの組み立て・テスト飛行を実施した。 講師 NPO羽田航空宇宙科学館推進会議	築地	男性 7人 女性 1人 合計 8人
10月18日	土	13時30分～15時30分			男性 3人 女性 1人 合計 4人

◎多摩川台公園古墳ツアー

月日	曜日	時間	テーマ(内容)	担当	参加人数
11月3日	月・祝	10時～12時	多摩川台公園内の古墳や展示室などを案内してめぐった。	斎藤 林	男性 10人 女性 19人 合計 29人

◎縄文土器づくり

月日	曜日	時間	テーマ(内容)	担当	参加人数
9月21日	日	13時～15時	第1回 粘土こね	林	男性 6人 女性 10人 合計 16人
9月28日	日	10時～16時	第2回 成形・整形 講師 小林幸治氏(郷土博物館友の会 会長)		男性 6人 女性 10人 合計 16人
10月12日	日	10時～16時	第3回 野焼き 講師 小林幸治氏(郷土博物館友の会 会長)	林 斎藤	男性 6人 女性 8人 合計 14人

《赤ちゃんと一緒に博物館へ》

◎赤ちゃんと一緒に博物館へ

月日	曜日	時間	テーマ(内容)	担当	参加人数
6月12日	木	10時 ～ 11時30分	前半はねんじっこお話の会の方に手遊び・絵本の読み聞かせをしていただき、後半は常設展「古墳時代」の展示解説を行った。 講師 ねんじっこお話の会	斎藤 築地	大人 12人 乳幼児10人 合計 22人

《博物館講座》

◎日本における餃子の普及と発展

月日	曜日	時間	テーマ(内容)	担当	参加人数
9月14日	日	14時 ～ 16時	蒲田の名物にもなっている餃子がいかにして日本の国民食的存在になっていったのかについて、中国料理の需要の歴史とともに考えた。 講師 草野美保氏(十文字学園女子大学 人間生活学部 健康栄養学科 准教授)	乾 印南	男性 14人 女性 17人 合計 31人

◎貝塚でも見つかる貝、アカニシで貝染め体験！

月日	曜日	時間	テーマ(内容)	担当	参加人数
3月1日	日	13時 ～ 16時	遺跡から出土する貝「アカニシ」を使い、貝染めをする体験講座を行った。大田区の貝塚に関する講座も合わせて行った。 講師 吉永亜紀子氏(総合研究大学院大学 統合進化研究センター 連携研究員)	斎藤 林	男性 4人 女性 13人 合計 17人

《夏休み体験学習会(子ども対象事業)》

◎大森麦わら張り細工

月日	曜日	時間	テーマ(内容)	担当	参加人数
7月29日	火	13時 ～ 16時	染色した麦わらを切り張りして、参加者自身のオリジナルな作品づくりをした。 講師 藤塚悦司氏(大森麦わら細工の会 代表)	印南	男性 2人 女性 7人 合計 9人
8月22日	金	13時 ～ 16時			男性 2人 女性 10人 合計 12人

◎麦わらのホタルカゴづくり

月日	曜日	時間	テーマ(内容)	担当	参加人数
7月30日	水	13時 ～ 16時	麦わらを使ってホタルカゴを作り、昔の郷土の産業や夏の遊びを振りかえった。 講師 藤塚悦司氏(大森麦わら細工の会 代表)	印南	男性 11人 女性 9人 合計 20人

◎麦わらのガラガラ鳴るおもちゃづくり

月日	曜日	時間	テーマ(内容)	担当	参加人数
8月21日	木	13時 ～ 16時	麦わらを使ってガラガラ鳴るおもちゃを作った。 講師 藤塚悦司氏(大森麦わら細工の会 代表)	印南	男性 5人 女性 19人 合計 24人

◎勾玉づくり

月日	曜日	時間	テーマ(内容)	担当	参加人数
8月1日	金	13時30分 ～ 16時	縄文時代から古墳時代の勾玉をモデルに、滑石を研磨してオリジナルの勾玉を作った。	斎藤林	男性 10人 女性 13人 合計 23人
8月2日	土	9時30分 ～ 12時			男性 11人 女性 24人 合計 25人
8月2日	土	13時30分 ～ 16時			男性 13人 女性 11人 合計 24人

◎多摩川台公園古墳めぐりツアー

月日	曜日	時間	テーマ(内容)	担当	参加人数
8月24日	日	10時 ～ 12時	クイズを解きながら、多摩川台公園内の古墳や展示室を親子でめぐった。	斎藤林	男性 6人 女性 16人 合計 22人

◎こどもペーパーグライダー教室

月日	曜日	時間	テーマ(内容)	担当	参加人数
8月12日	火	10時 ～ 12時	飛行機の飛行原理の講話、ペーパーグライダーキットの組み立て・テスト飛行を実施した。 講師 NPO羽田航空宇宙科学館推進会議	築地	男性 13人 女性 2人 合計 15人
8月12日	火	13時30分 ～ 15時30分			男性 11人 女性 2人 合計 13人

◎電動ヒコークを飛ばそう

月日	曜日	時間	テーマ(内容)	担当	参加人数
8月24日	日	10時 ～ 16時	羽田空港の歴史を学び、電気エネルギーで飛行機模型を飛ばした。 講師 NPO羽田航空宇宙科学館推進会議	築地	男性 12人 女性 7人 合計 19人
8月26日	火	10時 ～ 16時			男性 16人 女性 11人 合計 27人

《学校団体利用人数》

No.	月日	曜日	時 ～ 時	学校名	学年	児童人数	引率人数	合計人数
1	7月22日	火	9時30分～11時30分	馬込第二小学校	3～6年生	6人	7人	13人
2	9月11日	木	11時15分～11時45分	山王小学校	4年生	65人	2人	67人
3	10月9日	木	9時30分～11時	相生小学校	4年生	54人	4人	58人
4	10月28日	火	11時～11時45分	山王小学校	4年生	64人	2人	66人
5	11月18日	火	10時～11時	馬込小学校	2年生	11人	1人	12人
6	1月29日	木	10時～11時20分	小池小学校	4年生	136人	4人	140人
7	1月30日	金	9時～12時	馬込小学校	3年生	116人	4人	120人
8	2月4日	水	9時～10時15分	梅田小学校	3年生	167人	5人	172人
9	2月5日	木	9時～12時05分					
10	2月24日	火	9時40分～11時20分	馬込第二小学校	3年生	76人	3人	79人
11	2月25日	水	9時35分～11時	南蒲小学校	3年生	69人	3人	72人
12	3月10日	火	9時30分～11時30分	久原小学校	3年生	127人	10人	137人

延べ 11校 936人

No.	月日	曜日	時～時	事業名	会場	参加人数	出張者	区分
1	5月20日	火	9時35分～12時15分	おおたの未来づくり「今によみがえる麦わら細工～復活と創造」 (対象:東蒲小学校6年生)	東蒲小学校	33人	藤塚悦司氏 印南	出張授業
2	6月10日	火	10時～11時	社会科「多摩川台公園内古墳群・古墳展示室見学」 (対象:成城学園初等学校6年生)	多摩川台公園、多摩川台古墳展示室	38人	林	出張授業
3	6月24日	火	13時30分～15時5分	総合的な学習の時間「久原万博～大田パピリオン～」 (対象:久原小学校3年生)	久原小学校	145人	斎藤林	出張授業
4	7月2日	水	9時～12時	地域学習「多摩川台公園内の古墳を学ぶ」 (対象:調布大塚小学校6年生)	調布大塚小学校、多摩川台公園、多摩川台古墳展示室	64人	斎藤林	出張授業
5	7月7日(月)～8月17日(日)		8時30分～17時	「ようこそ!!馬込文士村へ」	区役所本庁舎	—	築地	展示
6	8月9日	土	10時～11時30分	夏休みわくわくスクール「親子で歩く馬込文士村」 (対象:馬込第二小学校3～6年生)	文士ゆかりの地、郷土博物館	8人	築地	まち歩き+博物館見学
7	8月19日(火)～9月15日(月)		9時～19時	「せせらぎに映る多摩川園」	田園調布せせらぎ館	—	築地森下	展示
8	9月26日	金	14時20分～15時5分	総合的な学習の時間「どうする大森麦わら細工」 (対象:山王小学校4年生)	山王小学校	132人	藤塚悦司氏 印南	出張授業
9	10月28日	火	9時40分～11時30分	おおたの未来づくり「新カマタの名勝地づくり」 (対象:蒲田小学校5年生)	蒲田小学校	89人	築地	出張授業
10	11月15日	土	14時～16時	多摩川図書館郷土歴史講座「大田区ゆかりの版画絵師 高橋松亭と川瀬巴水ー作品とその特徴ー」	多摩川図書館	13人	築地	講演会
11	11月18日	火	8時45分～12時15分	総合的な学習の時間「大森麦わら細工の体験学習」 (対象:大森第一小学校4年生)	大森第一小学校	83人	藤塚悦司氏 乾 印南	出張授業
12	11月22日	土	14時～16時	地域力推進課主催「深まる・つながる【地域学講座】「未来を拓く「おおたの地域学2025」～一人ひとりが学びの主役～」	池上会館	92人	村松館長 斎藤	パネルディスカッション
13	12月21日	日	13時30分～15時30分	郷土博物館出張講座「縄文犬も眠る…遺跡から見た馬込」	馬込図書館	30人	林	講演会 パネル展
14	1月24日	土	10時～12時	蒲田図書館歴史講座「蒲田の100年……蒲田を知る」	蒲田図書館	34人	築地	講演会
15	1月27日	火	8時30分～12時	総合的な学習の時間「どうする大森麦わら細工」 (対象:山王小学校4年生)	山王小学校	134人	藤塚悦司氏 印南	出張授業
16	2月3日	火	9時35分～11時25分	社会科「大田区のうちかわり」 (対象:池雪小学校3年生)	池雪小学校	127人	乾 印南	出張授業
17	2月8日	日	11時～11時15分	morimori スマイルフェスタ「大森放送局」 テーマ:宇野千代	スマイル大森	—	築地	トークイベント
18	2月12日	木	14時15分～15時5分	授業「人間と社会」 「馬込文士村のなかの川瀬巴水」 (対象:大田桜台高校2年生)	東京都立大田桜台高等学校	151人	築地	出張授業
19	2月20日	金	10時～10時30分	総合的な学習の時間「どうする大森麦わら細工」 (対象:山王小学校4年生)	山王小学校	49人	印南	学校のイベント

No.	月日	曜日	時 ～ 時	事業名	会場	参加人数	出張者	区分
20	2月20日	金	8時50分～ 12時10分	総合的な学習の時間成果発表会「久原フェスタ」の「久が原万博～大田パピリオン～」 (対象:久原小学校3年生)	久原小学校	—	斎藤	学校のイベント
21	2月23日	月・祝	9時45分～ 12時	おおたの生き物はっけん隊第9回「古墳ってなんだろう」	田園調布せせらぎ館 多摩川台公園	27人	斎藤 林	遺跡見学会
22	3月1日	日	14時～ 16時	「カムカム新蒲田」で学ぼう!!「描かれたおおたの風景—木版画作品で四季の移ろいをめぐる—」	カムカム新蒲田	25人	築地	講演会
23	3月13日	金	8時45分～ 12時15分	総合的な学習の時間「麦はかせになろう」 (対象:馬込小学校3年生)	馬込小学校	120人	藤塚悦司氏 印南	出張授業

《刊行物(グッズを含む)》

No.	刊行物名	発行部数	備考
1	川瀬巴水絵葉書(日本の風景編)	1,000	増刷
2	川瀬巴水絵葉書(内陸の風景編)	1,000	増刷
3	川瀬巴水壁掛カレンダー 2026年	900	
4	ブックレット『川瀬巴水ー美しきかな、日本の風景ー』	3,000	
5	高橋松亭絵葉書(日本の風景編)	1,000	
6	高橋松亭クリアファイル(堀きり花菖蒲)	1,000	
7	高橋松亭クリアファイル(白猫)	1,000	
8	高橋松亭クリアファイル(仁王門)	1,000	
9	高橋松亭クリアファイル(狎)	1,000	
10	『大田区立郷土博物館 紀要』第26号	500	

≪収蔵資料総数≫

	寄贈資料	購入資料	複製資料	出土資料	合 計	収蔵資料累計
考 古	26	1	0	0	27	38,311
歴 史	231	42	0	0	273	11,845
民 俗	86	46	0	0	132	4,508
その他	0	0	0	0	0	5,298
合 計	343	89	0	0	432	59,962

当館の収蔵資料総数

59,962 点

令和7年度(令和8年3月31日現在)

大田区立郷土博物館 年報 令和7(2025)年度

発行日 令和8(2026)年6月30日
編集・発行 大田区立郷土博物館
〒143-0025 大田区南馬込五丁目11番13号
TEL 03-3777-1070 FAX 03-3777-1283